

エアコンの火災事故に注意

事故の概要

【事例 ①】使用中のエアコンの電源コードから出火する火災が発生して、周囲をススで汚損した。

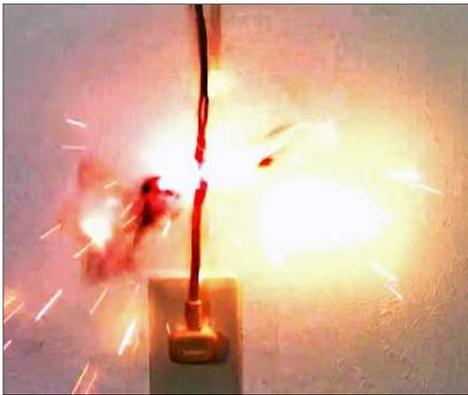
【事例 ②】使用中のエアコンを接続していた延長コード付近から出火して住宅を全焼し、1人が死亡した。

事故の原因



【事例 ①】

電源コードを途中で切断し、別のコードとねじり接続を行ったため、接触不良が発生して発熱し、発火したものです。



【事例 ②】

電源プラグを延長コードに接続して使用していたため、繰り返しのエアコン始動時の突入電流に耐えられず、延長コードのタップ内部が異常発熱して、出火したものです。

【NITEの再現実験】

(写真上)電源コードをねじり接続した部分

(写真下)エアコンの電源コードをねじり接続したため、発火する様子



事故防止のために

- ◆ **電源コード類を改造、不適切な修理・加工しないでください**
ねじり接続によって他のコードと途中接続する等、改造や不適切な修理・加工等を行うと、接続不良が生じて発煙・発火するおそれがあります。
- ◆ **延長コード、テーブルタップには接続しないでください**
エアコンは消費電力が大きいいため、延長コード等と接続すると、接続不良やトラッキング現象が生じて発煙・発火するおそれがあります。

電源プラグやコードの異常発熱や変色、焦げくさいにおい等、不具合がある場合、すぐに使用を中止して電源プラグを抜き、購入店またはメーカー窓口に相談してください。

